

帝塚山学院大学大学院 人間科学研究科  
修士課程

**人間科学専攻 健康科学コース**

学位論文の評価基準

修士論文は大学院での研究教育の成果を表すものとして、次の基準を満たすものでなければならない。

- 1) 研究テーマの適切性  
研究目的が明確で、課題設定が適切になされていること。
- 2) 情報収集の度合い  
当該テーマに関する先行研究についての十分な知見を有し、立論に必要なデータや資料の収集が適切に行われていること。
- 3) 研究方法の妥当性  
研究の目的を達成するためにとられた方法が、データ、資料などの処理・分析・解釈の仕方も含めて、適切かつ主体的に行われていること。先行研究に対峙し得る発想や着眼点があり、それらが一定の説得力を有していること。
- 4) 論理の一貫性  
全体の構成も含めて論理展開に整合性、一貫性があること。
- 5) 独創性  
当初設定した課題に対応した明確かつ独創的な結論が提示されていること。
- 6) 論文作成能力  
文章全体が確かな表現力によって支えられており、要旨・目次・章立て・引用・注・図版等に関して学術論文としての体裁が整っていること。
- 7) 研究計画の立案および遂行  
研究成果の発表ならびにデータの保管に関して、適切な倫理的配慮がなされていること。また、学内の倫理規程や研究テーマに関連する学会や団体の倫理基準等を遵守していること。

審査の方法

論文審査及び口頭試問等による最終試験を行う。

審査委員の体制

研究指導教員の中から主査1名、副査1名以上の論文審査委員を選定する。